

肱川流域治水協議会

議事要旨（案）

1) 日時

令和3年6月4日（金） 15:30～

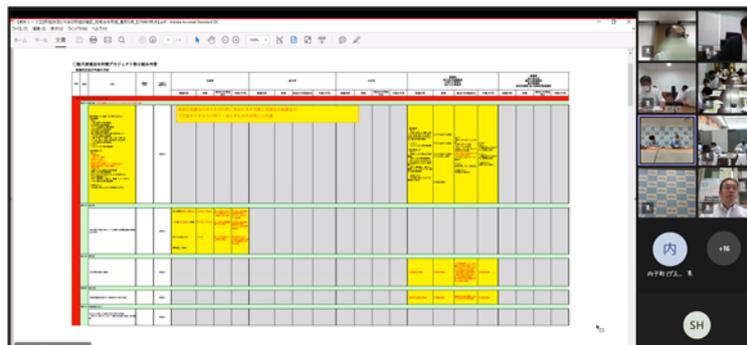
2) 場所

WEB 会議

3) 式次第

- 1 開会挨拶
- 2 議 事
 - 1) 規約の改正
 - 2) 取組状況と今後の取組の確認
 - 3) 今後のスケジュールについて
- 3 閉 会

4) 開催状況写真



減災対策協議会 開催状況写真(Teams 画面)

5) 出欠状況

減災対策協議会 出欠名簿

協議会 構成員	氏名	出欠	備考
大洲市長	二宮 隆久	出席	代理: 同席:総務部長 武知 省吾 同席:建設部長 谷川 剛 同席:農林水産部長 木藤 幸治 同席:危機管理課長 山西 利富 同席:治水課長 泉 浩嗣 同席:都市整備課長 山下 和広 同席:下水道課長 兵頭 利平 同席:農林水産課長 菊池 章 同席:農山漁村整備課長 村上 司
西予市長	管家 一夫	出席	代理: 同席:総務部長 山住 哲司 同席:産業部長 酒井 信也 同席:建設部長 三瀬 計浩 同席:危機管理課長 谷川 和久 同席:農業水産課長 兵頭 章夫 同席:林業課長 中城 多喜恵 同席:上下水道課長 松下 徳隆 同席:建設課長 三瀬 文丈
内子町長	小野植 正久	出席	代理: 同席:
愛媛県 南予地方局 大洲土木事務所長	片上 靖	出席	代理: 同席:河川港湾課 小野 昌浩 同席:河川港湾課担当係長 稲葉 進 同席:事業管理課管理係長 大橋 真希
愛媛県 南予地方局 西予土木事務所長	高橋 洋八郎	出席	代理: 同席:用地管理課長 長田和也 同席:企画調整幹 久保田寿士 同席:建設課長 相原博紀 同席:建設課担当係長 白石智昭
愛媛県 南予地方局 農林水産振興部長	松田 知一	出席	代理: 同席:農村整備課企画調整室長 大竹 一彦 同席:八幡浜支局肱川流域林業振興課 主幹 重森
愛媛県 中予地方局 建設部長	白石 昌史	出席	代理: 同席:
愛媛県 中予地方局 農林水産振興部長	須藤 達也	出席	代理: 同席:農村整備第一課企画調整室 室長 岡田真治
農林水産省 中国四国農政局 四国土地改良調査管理事務所長	平山 真大	出席	代理: 同席:
林野庁 四国森林管理局 愛媛森林管理署長	唐澤 智	出席	代理: 同席:
森林研究・整備機構森林整備センター中国四国整備局 松山水源林整備事務所長	小野 浩二	出席	代理: 同席:
国土交通省四国地方整備局 大洲河川国道事務所長	秋山 慎吾	出席	代理: 同席:副所長 壬生 恵庫 同席:事業対策官 藤田 博史 同席:工務第一課長 宮田 晃 同席:工務第一課 水防企画係長 井上 博義 同席:工務第一課 係員 細川 壮司 同席:工務第一課 係員 益岡 あゆ
国土交通省四国地方整備局 肱川緊急治水対策河川事務所長	和泉 雅春	出席	代理: 同席:
国土交通省四国地方整備局 山島坂ダム工事事務所長	福田 勝之	出席	代理: 同席:
国土交通省四国地方整備局 肱川ダム統合管理事務所長	清水 宰	出席	代理: 同席:副所長 松坂 幸二、管理課長 渡辺 教仁
愛媛県 土木部 河川課長 ※	吉良 美知宏	出席	代理: 同席:計画係長 大西賢治
愛媛県 土木部 都市計画課長 ※	石井 利幸	出席	代理: 同席:主幹 岩本隆久、都市計画G担当係長 小野忠正
愛媛県 土木部 都市整備課長 ※	越智 淳志	出席	代理: 同席:都市整備課下水道係長 土居 源介
愛媛県 土木部 砂防課長 ※	青井 浩治	出席	代理: 同席:砂防係長 西村 修平
愛媛県 土木部 港湾海岸課長 ※	津田 哲	出席	代理: 同席:海岸係長 明日孝憲
愛媛県 農林水産部 農地整備課長 ※	笠見 隆俊	出席	代理: 同席:農業水利係長 沼田 修治
愛媛県 農林水産部 森林整備課長 ※	西浦 政隆	出席	代理: 同席:係長 矢野高行

6) 議事要旨

1. 挨拶

大洲河川国道事務所長より開会の挨拶を行った。

2. 議事及び周知事項

■議事

① 規約の改正

組織変更に伴う規約改正について説明し、特に意見・質問がないため規約を改正する。

② 取組状況と今後の取組の確認

内容について説明し、出席者から意見・質問は無かった。

③ 今後のスケジュールについて

内容について説明し、出席者から意見・質問は無かった。各テーマについてワーキング設置して進めていく。

④ 全体に対する意見

1) 大洲市長

大洲市では、肱川流域治水対策プロジェクトについて、超過洪水に対応するべく多岐にわたる対策を挙げている。対策も予算も含め、大洲市だけでは実現困難なものが多い。実施にあたり、国において財源の確保を要望するとともに、国県を始めとする流域の関係者としっかり連携協力し、流域全体で流域治水の考え方を共有しながらプロジェクトを推進してもらいたいと考えている。肱川緊急治水対策、国県河川管理者として本当に力強く前向きに進めていただいていることに大洲市民代表して心から御礼申し上げたい

この取り組みにより平成 30 年の西日本豪雨と同規模の洪水が安全には流下されることになるが、内水対策への取り組みが重要になってくる。このことを踏まえ、現在大洲市では肱川内水対策計画の策定に取り組んでいる。計画の策定に際して、国土交通省ならびに愛媛県との連携協力のもと、減災対策連絡会を継続し、対象となる市内 51 ヶ所の対策手法を検討している。また、森林の整備や水田の保全活用による治水対策を、農林水産省をはじめとする農業や林業分野の関係機関とも連携をしながら進めていきたいと考えている。近年の気候変動により水災害が激甚化頻発している状況を踏まえると、超過洪水に対する水災害リスクの軽減を図るためには、肱川流域の様々な分野のあらゆる関係者、関係機関が協同して治水対策を実施していかなければならないと考えている。

2) 西予市長

流域治水の中では田んぼダムを重点的に取り組んでおり、成果を示したいと考えている。情報交換を行い、先進地の視察を行い、学んだことを宇和盆地で活用したい。上流域から肱川に流入する水量を減少させるための取組を、全力で取り組みたい。

3) 内子町長

内子町は肱川の上流域に位置するため、山の保水力を高めて治水を行う取り組みを進めていきたい。森林整備をしっかりと進めていく、財源については森林環境譲与税を中心に活用する。山林面積が広いが、全体的な計画を立てながら、しっかりと計画性をもって取り組んでいきたい。

4) 南予地方局 農林水産振興部長

愛媛の農林水産振興プラン 2021 を策定し、公表した。その中で特に林地、農地などが持つ多面的な機能を発揮させることで、水害の軽減など、防災減災対策を講じることが書かれている。山地の方では森林の適正な管理を実施している。保水機能、防災機能を維持させ、荒廃の恐れがある林地に対しては治山工事を実施することなどして、事業を効果的に組み合わせながら推進をしている。一方で中流域の水田畑地帯では、農地の荒廃により水害の拡大が非常に懸念されているため、地域の活動を支援している。いずれにせよ、林地と農地の荒廃が進むと一気に河川に雨水が流出する事態が生じ、土砂災害が多発する状況も今後懸念されている。

5) 中予地方局 建設部長

引き続き色々と努力していきたいと考えている、よろしく願います。

6) 中予地方局 農林水産振興部長

関係機関としっかりと連携して、中央地方局管内の農地保全や森林整備など関係事業を的確に推進することにより、肱川水系の治水対策に全力で取り組んでいきたい。

7) 農林水産省 中国四国農政局 四国土地改良調査管理事務所長

農林水産省では、流域治水の取り組みに当たり、全国 109 の一級水系の全ての流域治水協議会にオブザーバーとして参加しているところ。

令和 7 年度までの防災・減災、国土強靱化のための 5 か年加速化対

策において、流域治水対策として、農業水利施設の整備や水田の貯留機能向上を目標に掲げている。水田の貯留機能向上では具体的に、田んぼダムに取り組む地域での農地整備事業の推進や、日本型直接支払のうち多面的機能支払交付金により水田の貯留機能向上を図る地域共同活動に支援を行っており、令和3年度に、一定の要件を満たす田んぼダムの取組活動に対する加算措置を新たに創設した。

いずれにしても、上流域に位置する多くの農地を活用した流域治水対策を実施するに当たっては、地域の特性が様々であることから、農地等の機能が本当に発揮されるか検証が図られ、農業者をはじめとする関係者の理解・協力が前提となる。

農林水産省では農地保全、水田貯留への支援として、関係自治体を通じて、新しい支援施策制度の情報提供や、全国の取組の事例照会など引き続き支援してまいる。

8) 林野庁 四国森林管理局 愛媛森林管理署長

森林整備と治山対策についてしっかり取り組んでいきたい。引き続きよろしく願いいたします。

9) 森林研究・整備機構森林整備センター中国四国整備局 松山水源林整備事務所

水源林造成事業地ということで、小さいエリアだが流域治水として森林整備に努めていく。引き続きよろしく願いいたします。

3. 閉会

以上